株式会社 時代村

貸 借 対 照 表

平成２２年　３月３１日現在

（単位：千円）

科　目	金　額	科　目	金　額
（　資　産　の　部　）		（　負　債　の　部　）	
流動資産	**629,253**	**流動負債**	**190,344**
現金及び預金	546,496	買掛金	8,307
売掛金	45,995	未払金	76,205
商品	18,429	未払法人税等	4,023
貯蔵品	1,320	未払消費税等	15,822
前払費用	5,675	未払費用	18,366
未収入金	3,713	前受家賃	3,404
仮払金	6,482	預り金	22,135
立替金	1,381	仮受金	2,079
貸倒引当金	△240	賞与引当金	40,000
固定資産	**2,175,940**	**固定負債**	**1,659,430**
有形固定資産	**2,058,542**	長期借入金	1,458,955
建物	920,380	預り保証金	200,474
建物付属設備	99,657		
構築物	292,291		
船舶	639		
車両運搬具	3,794		
什器備品	40,128		
土地	701,651	**負 債 合 計**	**1,849,775**
		（　純　資　産　の　部　）	
無形固定資産	**69,422**	**株主資本**	**955,418**
借地権	48,830	**資本金**	**50,000**
商標権	220		
電話加入権	338	**資本剰余金**	**350,000**
ソフトウエア	20,033	その他資本剰余金	350,000
投資その他の資産	**47,975**	**利益剰余金**	**555,418**
投資有価証券	1,591	その他利益剰余金	555,418
差入保証金	83	繰越利益剰余金	555,418
保険積立金	27,172		
長期未収入金	122,481		
その他	70		
貸倒引当金	△103,422		
		純資産合計	**955,418**
資産合計	**2,805,194**	**負債・純資産合計**	**2,805,194**

１．重要な会計方針

（1）棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品　　…… 移動平均法による原価法によっております。

（2）固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 …… 定率法によっております。

平成１０年４月１日以降に取得した建物は、定額法を採用しております。なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

② 無形固定資産 …… 定額法によっております。

（3）引当金の計上基準

① 貸倒引当金　…… 一般債権については法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については財務内容評価法に基づき個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金　…… 役員及び従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額を計上しております。

（4）リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

（5）その他計算書類等作成のための基本となる事項

①「減損会計基準」の採用

「固定資産の減損に係る会計基準」（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会　平成 14 年 8 月 9 日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平 15 年 10 月 31 日 企業会計基準適用指針第 6 号）を適用しております。

② 消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2．貸借対照表注記

（1）有形固定資産の減価償却累計額		7,801,450 千円
（2）担保に供している資産	建　　物	751,982 千円
	建物付属設備	73,972 千円
	構　築　物	287,151 千円
	船　　舶	639 千円
	什 器 備 品	39,904 千円
	土　　地	575,499 千円

（3）保証債務残高は、他の時代村のテナント預り保証金があります。

① ㈱登別伊達時代村	24,506 千円
② ㈱伊勢安土・桃山文化村	75,850 千円
③ ㈱加賀百万石時代村	22,890 千円

（4）取締役（支配株主）に対する長期金銭債務　978,955 千円

（5）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

3．損益計算書注記

（1）1 株当たりの当期純利益　94 円 29 銭

（2）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。